

事業評価書

補助事業名	塵芥収集車両購入事業					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町美浜地内					
補助事業の成果の目標	<p>現在所有している塵芥収集車両7台のうち、平成16年11月購入の塵芥収集車両「沖縄800 さ 85-71」1台が故障している。</p> <p>この為、現在稼働している塵芥収集車両6台では、ごみ回収に時間を要する事及び長時間ごみが集積場に置かれることとなり、衛生面上の問題が懸念される事から、故障している塵芥収集車両の買い替えを実施し、安定したごみ収集・運搬体制を確保するものである。</p> <p>[参考指標] ・年間の稼働予定日数:208日</p>					
補助事業の内容	塵芥収集車両 1台					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 5,720,000	円	円	円	円 5,720,000
	交付金額	円 5,720,000				円 5,720,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、ごみ回収に要する時間が短縮され、また、ごみがごみ集積場に置かれている時間が短縮されたことで生活環境の改善に寄与することができた。整備後1年間における車両稼働日数は263日となっており、年間の稼働予定日数である208日を超えて稼働していることなどから、安定したごみ収集・運搬体制を確保することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本車両の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を実施した。 ① 本車両 ② 広報誌「広報ちやたん 2021年3月号」</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	現在、ごみ収集・運搬業務で使用している車両の老朽化が進んでいることから、生活環境の安定を図るため、今後も計画的な車両更新を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	嘉手納飛行場(キャンプ瑞慶覧を含む。)関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:北谷町臨床発達心理士人件費助成事業)						
補助事業者名	北谷町長						
実施場所	北谷幼稚園、北玉幼稚園、浜川幼稚園、北谷第二幼稚園、北谷小学校、北玉小学校、浜川小学校、北谷第二小学校、北谷中学校、桑江中学校						
補助事業の成果の目標	<p>本町の幼稚園及び小中学校における障害等のある幼児児童生徒については、専門的知識を有する者が配置されていないことから、本人及び保護者への専門的な助言が十分に行えず、適切な相談体制が整備されていない状況である。しかし、障害等のある幼児児童生徒については、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な就学先を決定するため、保護者との合意形成が必要であることから、学校現場より専門的知識を有する者を設置するよう要望があった。このため、本事業により臨床発達心理士を設置し、発達・知能検査等を実施することで、専門的な情報提供及び就学相談を行い、幼児児童生徒が安心して就学できる環境を整備することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	人件費助成						
補助事業の始期及び終期	令和2年7月1日から令和3年3月31日						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 2,443,428	円	円	円	円	円 2,443,428
	交付金額	2,440,000					2,440,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により、発達・知能検査の実施件数 173件、巡回相談を幼稚園4園、小学校4校、中学校2校で実施したところ、就園・就学支援に繋がったのが132件あり、適切な就学先を決定することができた。 また、学校関係者(特別支援教育支援員)向けの臨床発達心理士が講師となる研修会を開催し、研修後アンケートを実施したところ、児童自ら挑戦する様子を観察し、担当教諭との連携を通じて理解しにくい行動に至る経緯と対応方法を習得したとの感想が得られ、内容に満足している割合が92.1%だった。以上のことから、幼児児童生徒が安心して就学できる環境整備を図ることができたことと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、町民への周知を図った。 ・町ホームページへ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き臨床発達心理士を配置し、幼児児童生徒が安心して就学できる環境を整備する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	浜川漁港整備基本構想策定業務						
補助事業者名	北谷町長						
実施場所	北谷町字港地内						
補助事業の成果の目標	浜川漁港における生産者だけでなく、地域消費者をはじめとした外部環境を調査することで、本町漁業生産の基盤である同漁港の更なる機能拡充を図るために必要とされる新規施設を的確に把握し、今後の水産業振興に大きく寄与することができる事業計画案の策定を行うことで、新規施設整備に向けた漁業生産活動の改善を図る。						
補助事業の内容	調査検討業務						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 5,867,400	円	円	円	円	円 5,867,400
	交付金額	5,860,000					5,860,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 当該業務を実施したことにより、浜川漁港における現有能力の再認識と、今後新たな施設等を整備するにあたって必要とされる新たな機能・役割を確認することができた。また、同漁港の管理者である北谷町漁業協同組合の会員（漁業従事者）へアンケート調査を実施した結果、地域住民及び本町に立地するリゾートホテルの水産物需要が明確になった等の回答が得られたことから、今後の本町水産業発展に向けた方向性の確立が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を実施した。 (1) 町ホームページ (2) 町広報誌</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民等の理解を得ながら浜川漁港の維持管理を含めた整備を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	牛乳保冷庫購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	沖縄市南桃原、北谷町字吉原、宮城、桑江、美浜一丁目地内					
補助事業の成果の目標	本事業は、町内小中学校において、老朽化している牛乳保冷庫を更新することによって今後も安定的に学校給食を供給することを目的とする。					
補助事業の内容	牛乳保冷庫 10台					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 3,116,630	円	円	円	円 3,116,630
	交付金額	3,100,000				3,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、安定的に学校給食の供給ができた。整備後1年間（R2.11.26～R3.10.30）の運用日数を牛乳納品書で確認したところ、177日（月平均約17日）となっており、また、故障等の発生件数は0件だったことから、児童へ安全安心な牛乳を提供することが出来、安定的な学校給食運営に寄与することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本牛乳保冷庫の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を行った。 (1) 本牛乳保冷庫 (2) 町公式ホームページ (3) 町広報誌「広報ちやたん4月号」に掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も本牛乳保冷庫の維持管理を適切に行い、児童生徒への安定的な学校給食の供給に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	ちやたんニライセンター空調設備改修工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>ちやたんニライセンターの空調機器について、平成15年度の建設から約17年が経過しているため、老朽化による故障・修繕が度々発生しており、本施設の運営に支障を来す恐れがある。</p> <p>このため、本事業により空調設備の改修工事を行うことによって、本施設の利用者への快適な施設環境を維持することを目標とする。</p>					
補助事業の内容	空調設備等 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 21,120,000	円	円	円	円 21,120,000
	交付金額	19,000,000				19,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、本施設の利用者への快適な施設環境を維持することができた。施設利用者へのアンケート調査の結果からも同様の回答が得られたことから、本事業の成果の目標は達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民への周知を行った。 1) 工事看板に表示 2) 北谷町ホームページに記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、施設利用者が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	北谷幼稚園・北谷第二幼稚園遊具整備工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	沖縄市南桃原地内 北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、北谷幼稚園及び北谷第二幼稚園において、既設遊具の撤去等により遊具が不足していることから、幼稚園関係者から要望のある遊具及び土山を整備するものである。本事業を行うことにより、園児の体力、運動能力の向上及びコミュニケーションの場として役立てることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	遊具整備工事 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 12,320,000	円	円	円	円 12,320,000
	交付金額	12,000,000				12,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより園児の体力、運動能力の向上及びコミュニケーションの場として役立てることができた。幼稚園関係者へのアンケート調査の結果からも同様の回答が得られたことから、本事業の成果の目標は達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民への周知を行った。 1) 幼稚園だよりに掲載 2) 工事看板に表示</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も当施設の維持管理を適切に行い、園児や幼稚園関係者が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	桑江中学校部室改築工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町美浜一丁目4番地7					
補助事業の成果の目標	<p>既存の桑江中学校部室は、整備から27年以上が経過しているため老朽化が著しく、生徒の安全確保及び快適な教育環境の確保に支障を来している状況である。</p> <p>このため、本事業を実施することにより、老朽化が著しい本施設を改築し、より良い教育環境の整備・充実を図ることを目標とする。</p>					
補助事業の内容	改築工事一式（CB造平屋建て S=171.33㎡）					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 39,660,500	円	円	円	円 39,660,500
	交付金額	35,000,000				35,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、軽量鉄骨造から補強コンクリートブロック造に改築され、生徒の安全性を確保することができた。また、教職員によるアンケート調査を実施したところ、安全性の向上及びより良い教育環境の充実が図られたとの回答が多数寄せられており、目標は達成できていると評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を、以下の方法により、地域住民への周知を行った。 1) 学校だよりに記載 2) 工事看板に表示</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、生徒や学校関係者が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	上勢頭55号線道路改良工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字上勢頭地内					
補助事業の成果の目標	本路線については、道路幅員が狭く交互通行ができない箇所がある事から、地域住民及び道路利用者に対して危険な状況となっている。このため、道路の拡幅・整備を行い、地域住民及び道路利用者の安全の確保と利便性の向上を図る。					
補助事業の内容	車道整備工事 延長L=125.2m 幅員W=5.5m					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 23,639,000	円	円	円	円 23,639,000
	交付金額	22,000,000				22,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 当該道路を整備し道路幅員が広がったことにより、地域住民及び道路利用者の安全な通行が確保され、通行車両についても視認性や利便性が向上し、地域住民が安全に利用できる道路整備を行うことができた。また、自治会及び付近住民へアンケート調査を実施した結果、以前に比べ車両及び歩行者とも安全安心な道路になった等の回答が得られたことから、車両の円滑な交通及び歩行者が安全に利用できる道路整備が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を実施した。 (1) 本工事前に地域住民へ配布する工事案内への記載 (2) 工事看板への記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら維持管理等を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					